

Pick Up

総務経済

地域おこし協力隊との意見交換会を開催しました

深川市議会では、幅広い団体・市民の皆さんと意見交換を行い、その意見を議会運営に反映することを目的に意見交換会を開催しており、今回は総務経済常任委員会において、2月12日に地域おこし協力隊の皆さんとの意見交換会を開催し、多数の意見をいただきました。



【意見交換会で出された意見】

●協力隊から見た「深川市」の魅力について

- ・公共交通やスーパーが多く、札幌や旭川に近くて便利
- ・郊外の自然が豊かで、観光客が少なく静かに過ごせる
- ・人々が温かく、四季折々の美味しい食べ物が楽しめる

●深川市をよりよいまちにするには

- ・名物料理やそば店の設置、花火大会の実施方法の改善などにより地域の魅力を高める
- ・市営住宅の空室活用、移住希望者向けの住宅の整備
- ・農業のハードルを下げる取組、若者の農業参画促進

●その他（自由意見）

- ・テレワーク需要が多いため、コワーキングスペースの確保が必要
- ・新規就農者の農地取得に課題を感じる
- ・有害鳥獣の捕獲数に応じたインセンティブ制度やジビエ活動による収入の安定化を図りたい

Pick Up

議会改革

タブレット端末の導入による議会のペーパーレス化について検討を進めるため行政視察を行いました

議会改革特別委員会では、2月20日に留萌市及び当麻町を訪問し「タブレット端末の導入による議会のペーパーレス化」について、各市町の取組内容を調査しました。

留萌市及び当麻町では、全議員に各1台のタブレット端末を貸与し、議案等の配付資料を全てペーパーレス対応としているほか、事務局と議員の連絡調整、SNSでの広報活動などにタブレット端末を活用し、業務の効率化や議会活動の活性化に取り組んでいます。

導入に当たってのポイントはココ！

- ・ICT専門部会の設置により調査、研究を進めた
- ・執行部と議員の双方でタブレット端末を導入
- ・操作が不慣れな議員でも扱いやすい会議システムの導入
- ・タブレット端末使用基準の整備

タブレット端末導入によるメリットは？

- ・従来の紙媒体を廃止することによって、印刷コストの削減、資料の即時共有など効率化が図られた
- ・膨大な資料の保管、検索がタブレット端末1台で可能となり、利便性の高い効果を実感

